

PRESS RELEASE

半導体産業の全体像と最新応用を学ぶ 産学連携セミナーを開催

**MEMSパークコンソーシアム協力／東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
センター長・戸津健太郎教授が講義**

公益財団法人仙台市産業振興事業団は、MEMSパークコンソーシアムの協力のもと、半導体技術とその応用であるMEMS（Micro Electro Mechanical Systems：微小電気機械システム）に関する産学連携セミナーを2026年2月18日（水）に開催する。講師は、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター センター長・教授の戸津健太郎氏。半導体の全体構造や製造現場の実務、AI・ロボティクスへの応用を概説し、地域企業が自社の強みを生かして新たな関わりを見いだす視点を提示する。

概要

半導体技術は、私たちの生活を支えるあらゆる製品に組み込まれ、「産業のコメ」から「戦略物資」へとその重要性を大きく高めています。本セミナーでは、「半導体技術が支えるものづくり」をテーマに、身近な電子機器に使われるLSIやMEMSセンサがどのように生み出されているのかをわかりやすく解説します。複雑化・高度化が進む半導体産業の全体構造を紐解くとともに、製造現場で行われている具体的な業務内容にも触れ、現場のリアルをお伝えします。さらに、AIやロボティクスなど先端分野への応用事例を通じて、半導体が切り拓く未来の社会像を展望します。

日時

2026年2月18日（水）13:30～15:30

会場

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 カンファレンスルーム7K
（仙台市青葉区花京院1-2-15 ソラプラザ7階）

対象

仙台地域の中小企業、個人事業主など 定員20名

主催

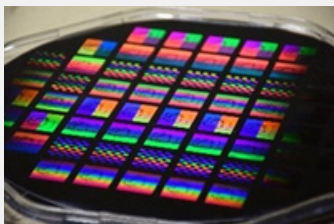
公益財団法人仙台市産業振興事業団

参加費

無料



東北大学
マイクロシステム
融合研究開発センター
のラボ



MEMSデバイスの例

講師

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
センター長・教授 戸津 健太郎 氏

東北大学大学院工学研究科博士課程修了後、半導体微細加工プロセスやMEMSの研究・教育・産学連携に携わる。現在、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター長・教授、半導体クリエイティビティハブ（S-Hub）ハブ長として産業化支援や人材育成を推進。MEMSパーク代表として共用設備運営にも注力し、文科省ARIM高度デバイス領域代表、LSTC人材育成WG座長として全国の人材育成にも取り組む。

**報道関係の方からのお問い合わせ先**

公益財団法人
仙台市産業振興事業団

成長促進部 開発支援課

☎ 電話番号：022-724-1116

☎ FAX番号：022-715-8205

✉ メールアドレス：sanren@siip.city.sendai.jp